

ASEAN 大使通信
第 29 回 ASEAN の大阪・関西万博出展

2025 年（令和 7 年）4 月 28 日



万博歓迎レセプションで挨拶する石破総理とカオ・キムホン ASEAN 事務総長
（2025 年 4 月 12 日、於大阪市内ホテル、ASEAN 事務局提供）

当地ジャカルタでは、レバラン（断食明け大祭）連休中の 3 月 28 日に仕事が動き始めました。ミャンマー中部で大規模地震が発生したからです。当代表部は、ASEAN 防災人道支援調整センター（AHA センター）や東京と連絡を取り合い、支援の調整を行いました。

4 月は ASEAN の大阪・関西万博への出展が大きなイベントでした。開幕前の 4 月 9 日、ASEAN 本部事務局でナラリャ ASEAN 事務次長と一緒に記者会見を行いました。12 日の大阪・関西万博開会式にはカオ・キムホン ASEAN 事務総長が出席し、ASEAN パビリオンの除幕式や関西大学での講演も行いました。4 月下旬には、一昨年に開始した ASEAN・Football4SDGs プロジェクトを総括する大規模なフォーラムがシンガポールで開催され、私も参加しました。

今回の ASEAN 大使通信では、大阪・関西万博での ASEAN 関連行事を中心に、日 ASEAN 協力の進展についてご紹介したいと思います。



ヤンゴンに到着した日本の人道支援物資
(2025 年 3 月 30 日、於ヤンゴン国際空港、AHA センター提供)

●ミャンマー中部地震への人道支援

3 月 28 日、ミャンマー中部で大規模な地震が発生しました。AHA センターから当代表部にもその日のうちに報告が届き、早速対応が始まりました。翌 29 日には、ASEAN 緊急災害ロジスティックシステム (DELSA) を通じて、[日本が供与した備蓄品の防水シート 240 枚とテント 450 張](#)を活用したい旨の連絡があり、30 日にはヤンゴン国際空港に到着しました。

この DELSA は日 ASEAN 統合基金 (JAIF) による支援で構築したシステムで、今回はフランスやスイスが供与した備蓄品も DELSA を通じて現地に届けられました。ASEAN 議長国マレーシアのハッサン外相が 4 月 5 日にミャンマーを訪問した際も、この [DELSA の備蓄品](#)がミャンマー側に引き渡されました。

これ以外にも、日本は国際緊急援助隊医療チーム ([1 次隊 32 名・2 次隊 37 名](#)) や [専門家チームの派遣](#)、[600 万ドル規模の緊急無償資金協力 \(ICRC・IOM・UNICEF・WRP 連携\)](#)、[自衛隊機による医療資機材等の輸送](#)、[草の根・人間の安全保障無償資金協力による被災地学校への緊急支援セットの供与](#)を行いました。当代表部からも山川寛詞参事官がマンダレーに赴いて在ミャンマー日本大使館職員と共に輸送支援を行いました。



ASEAN の大阪・関西万博出展を発表する記者会見
(2025 年 4 月 9 日、於 ASEAN 本部事務局)

●ASEAN 万博出展記者会見

4 月 9 日には、ASEAN の大阪・関西万博出展を発表する[記者会見](#)が、ASEAN 本部事務局の ASEAN ホールと万博会場の ASEAN パビリオンをオンラインで結んで行われました。

ナラリャ ASEAN 事務次長からは、大阪・関西万博への ASEAN パビリオン出展や、「橋を架ける (Building Bridges)」というテーマの趣旨、[ASEAN トレイルチャレンジ](#) (ASEAN 参加国パビリオンのスタンプラリー) などの企画、そして 8 月 8 日の ASEAN デー行事について説明しました。私からは、大阪・関西万博のテーマやハイライトを紹介するとともに、是非万博を訪問して日本各地も観光してほしいと呼びかけました。ASEAN パビリオンの運営スタッフからは、現地での準備状況や展示内容などが生中継で紹介されました。

この機会に、大阪・関西万博への ASEAN 出展についてナラリャ事務次長に私がインタビューした[動画](#)を撮影しました。よろしければご覧ください。



大阪・関西万博開会式
(2025 年 4 月 12 日、於万博会場、ASEAN 事務局提供)

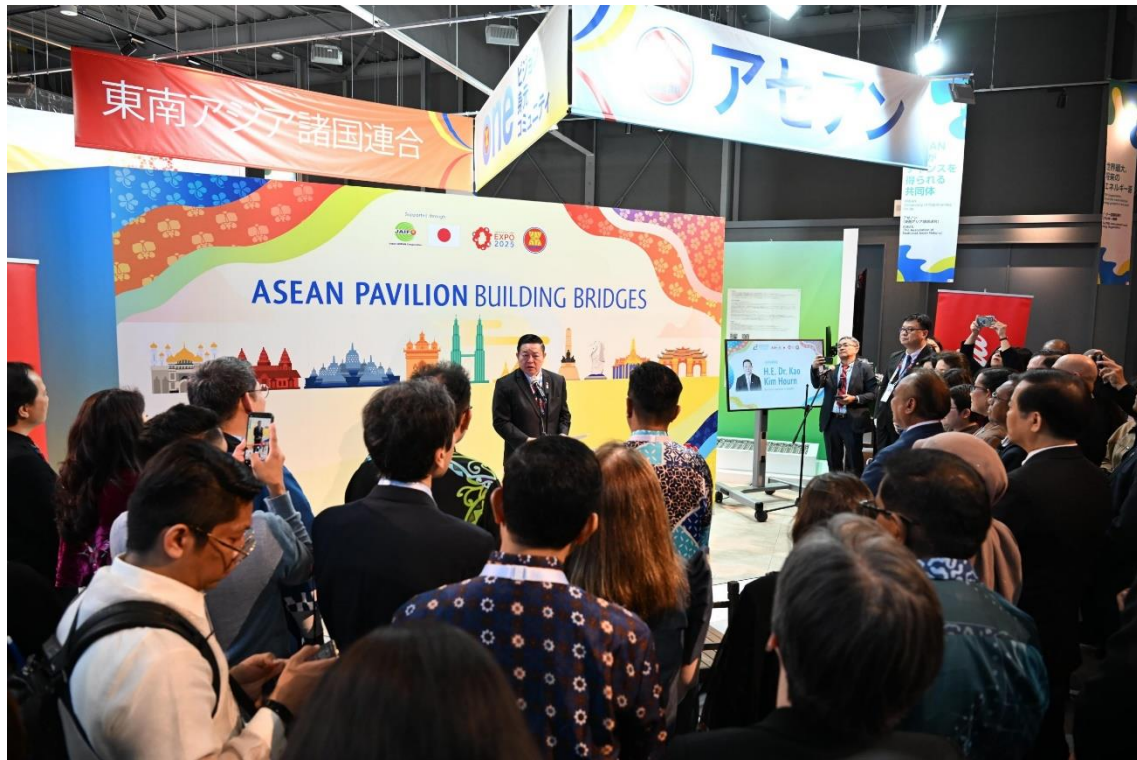
●大阪・関西万博の開会式と歓迎レセプション

その週末の 4 月 12 日から 14 日まで、カオ・キムホン ASEAN 事務総長が関西を訪問し、大阪・関西万博関連行事に出席しました。当代表部からは齊藤瑞希書記官が全日程に同行して支援しました。

12 日の午後には EXPO ホール「シャインハット」で[開会式が開催](#)されました。天皇陛下のおことばや石破総理の挨拶、ケルケンツェス博覧会国際事務局（BIE）事務局長祝辞や様々なパフォーマンスが約 1 時間にわたり行われました。舞台の前方正面には ASEAN 旗が各国の旗とともにたなびきました。

その直後には、[カンボジア・パビリオンの除幕式](#)が行われ、カオ・キムホン事務総長はカンボジアの商務省長官や駐日大使とともにテープカットを行いました。

晩は大阪市内のホテルで[大阪・関西万博歓迎レセプションが開催](#)され、秋篠宮殿下、石破総理をはじめ多くの要人が参加しました。この機会に、カオ・キムホン事務総長は石破総理とも挨拶しました（1 頁目写真）。



ASEAN パビリオンの除幕式
(2025 年 4 月 13 日、於万博会場、ASEAN 事務局提供)

●ASEAN パビリオンと ASEAN 各国のパビリオン

大阪・関西万博の開幕初日の 4 月 13 日、[ASEAN パビリオンの除幕式](#)が開催され、カオ・キムホン事務総長は[開会挨拶](#)の中で以下のとおり述べました。

「世界中で分断が深まり、対立が増している今、『橋』を架け、貿易、投資、観光、そして連結性における我々の地域の並外れた潜在性を示すことが、これまで以上に重要になっています。ASEAN 事務総長として、これからの 6 か月間にわたるこの万博への参加は、我々のアウトリーチの優先事項を推進し、ASEAN の永続的な決意に対する世界の認識を高める上で極めて重要と考えています。その決意とは、ASEAN が地域統合と全体の繁栄、そして東南アジア全域における政治安全保障、経済発展、社会文化的調和を導く包括的枠組みを実現することです。」

大阪・関西万博の開幕と ASEAN パビリオンの除幕に際して、ASEAN 事務総長から出展の意義と方向性が明確に示されたことは本当に有意義だったと思います。同日、カオ・キムホン事務総長は、[フィリピン・パビリオンの除幕式](#)、[マレーシア投資貿易産業省週間の開幕式](#)、[ASEAN 各国や東ティモールのパビリオン](#)、[日本館](#)も訪問しました。



関西大学でのカオ・キムホン ASEAN 事務総長講演会
(2025 年 4 月 14 日、於関西大学、ASEAN 事務局提供)

●要人との会談と大学での講演会

万博当日の 13 日から 14 日にかけて、カオ・キムホン事務総長は、今回の万博訪問の機会に、[古賀友一郎経産副大臣](#)、[森岡武一大阪府副知事](#)、[廣瀬恭子大阪商工会議所副会頭](#)、[平林国彦日本 ASEAN センター所長](#)をはじめ、多くの政府・自治体・ビジネス関係者とも会談を行いました。

14 日午後に、カオ・キムホン事務総長は[関西大学で講演会](#)を行いました。講演のテーマは「[日 ASEAN 包括的戦略的パートナーシップ \(CSP\) : 平和・繁栄・人々](#)」です。

事務総長はこの[講演](#)の中で、日 ASEAN 協力の歴史を振り返るとともに、サイバーや感染症などの非伝統的安全保障やインド太平洋に関する ASEAN アウトルック (AOIP)、AJCEP や RCEP などの貿易枠組みや日 ASEAN 経済共創ビジョン、そして JENESYS をはじめとする次世代交流など近年の進展について紹介しました。そして、万博の機会も捉えてこれからの日 ASEAN の協力と交流を担うよう訴えました。学生の皆さんにとって、このような講演会は本当に貴重な機会だったと思います。



日 ASEAN・Football4SDGs フォーラム
(2025 年 4 月 24 日、於シンガポール、Portas Consulting 提供)

●日 ASEAN スポーツ協力の進展

4 月下旬に、日 ASEAN スポーツ協力で大きな進展がありました。日 ASEAN 友好協力 50 周年の一昨年開始した [ASEAN Football4SDGs プロジェクト](#) を総括するフォーラムが 24～25 日にシンガポールで開催され、日 ASEAN の政府・協会・リーグ・チーム・企業・NGO 関係者約 140 名が一堂に会しました。

日本はワールドカップ出場などサッカー強化に大きな成果を上げているのみならず、J リーグの社会連携などを通じて地域社会に貢献してきた実績があります。これまでの ASEAN の取組を基盤に日本の取組も新たに紹介することで、ASEAN と日本が連携して「スポーツ開発」と「スポーツを通じた開発」の同時実現を目指すイニシアティブに発展しました。

大阪・関西万博も日 ASEAN スポーツ協力も始まったばかりです。今月のキックオフを、今後の更なる交流と協力につなげていきたいと思ひます。

ASEAN 代表部大使
紀谷昌彦